

羽曳野市立図書館レファレンス事例集 2022年6月

相談内容	回答内容
<p>ボロフドゥールの遺跡の本が読みたい。</p>	<p>ボロフドゥール遺跡は、インドネシアのジャワ島中部にある大規模な仏教遺跡で、ユネスコの世界遺産に登録されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『ボロフドゥール遺跡めぐり (とんぼの本)』(田枝幹宏/著 伊藤照司/著 新潮社 1992年) ・『NHK美の回廊をゆく 2 東南アジア至宝の旅』(NHK取材班ほか/著 日本放送出版協会 1991年) <p>の2点をご紹介します。</p>
<p>折り紙で、おたまじゃくしの折り方が載っている本が見たい。</p>	<p>『うごかす・とばすおりがみ おりがみで飛行機や恐竜をつくってあそぼう!』(成美堂出版編集部/編 成美堂出版 2003年)</p> <p>をご紹介します。</p>
<p>自分でお茶を作りたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・『茶の絵本 (つくってあそぼう 25)』(ますざわたけお/へん やまふくあけみ/え 農山漁村文化協会 2007年) ・『すがたをかえるたべものしゃしんえほん 7 お茶ができるまで』(宮崎祥子/構成・文 白松清之/写真 岩崎書店 2014年) ・『知識ゼロからの日本茶入門』(山上昌弘/監修 幻冬舎 2009年) ・『おいしい日本茶の事典 お茶をもっとおいしく、もっと楽しむ』(成美堂出版編集部/編 成美堂出版 2002年) ・『手づくりのお茶を楽しむ 山背古道お茶探検隊が指南するマイお茶のススメ』(山背古道お茶探検隊/編 林屋和男、尾崎直利、平尾和久/執筆 文葉社 2005年) <p>の5冊をご紹介します。</p>
<p>借用書を作るために、文例を確認したい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・『すぐに役立つ入門図解最新内容証明郵便・公正証書・支払督促の手続きと書式サンプル 50』(松岡慶子/監修 三修社 2018年) ・『しっかり役立つ文書文例事典』(日本語文書研究会/著 法研 2004年) ・『法律書式の作成全集 すぐに役立つ』(石原豊昭/編著 生活と法律研究所/編集 自由国民社 2017年) <p>などをご紹介します。</p>

<p>日本書紀の原文が読みたい。フリガナや送り仮名が載っているものではなく、漢字のみのものである。</p>	<p>・『日本書紀 1』(坂本太郎ほか/校注 岩波書店 1994年) などには、原文も載っているので、そちらをご紹介します。</p>
<p>アジサイを切って飾るのにいい日がいつだったか知りたい。昔持っていた手帳に書かれていたが、改めて詳しいことを知りたいと思った (大人)。</p>	<p>・『日本の 365 日を愛おしむ 毎日が輝く生活暦』(本間美加子/著 東邦出版 2019年) の「6月9日」のところに、「あじさいのおまじない」の記載があります。お手洗いに飾ると婦人病の予防になるといわれているそうです。</p>
<p>アルコール消毒液のスプレーのような、スプレーやバネのしくみについて知りたい (大人)。</p>	<p>一般書で</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『わかる！使える！ばね入門 <基礎知識><設計・剪定><勘どころ>』(日本ばね学会/編 日刊工業新聞社 2019年) ・『わかる！ポンプの選び方・使い方』(高田秋一、堀川武広/共著 オーム社 2000年) <p>児童書で</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『ポンプのひみつ』(YHB編集企画/構成 おぎのひとし/漫画 学研パブリッシング 2012年) ・『もののしくみ大図鑑 どうやって動くの？ 電球から家庭用ロボットまでもののしくみがよくわかる!』(ジョエル・ルボーム、クレマン・ルボーム/文 村上雅人/監修 村井丈美、村井忍、塩見明子/訳 世界文化社 2016年) <p>でポンプの図解を見ていただきました。そして、児童書の</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『ためしてわかる身のまわりのテクノロジー AI時代を生きぬく問題解決のチカラが育つ』(ニック・アーノルド/著 ガリレオ工房/監修 江原健/訳 誠文堂新光社 2018年) <p>に、手動ポンプの図解がありました。</p>

<p>看護の歴史について書かれた本を借りたい。課題で「看護の暗黒時代」、「看護と仏教(宗教)の関わり」について調べている(大人)。</p>	<p>「看護の暗黒時代」として、中世の魔女狩りについて記載されている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『癒しの女性史 医療における女性の復権』(ジーン・アクターバーク/著 長井英子/訳 春秋社 1994年) <p>を、また、仏教と看護の関係について記載のある</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『死と病と看護の社会史』(新村拓/著 法政大学出版局 1989年) <p>をご紹介します。</p>
<p>羽曳野市の古地図がほしい(大人)。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・『大阪府 羽曳野市 ゼンリン住宅地図』(ゼンリン 2000年) ・『近鉄大阪線・南大阪線 街と駅の1世紀 昭和の街角を紹介』(生田誠/著 アルファベータブックス 2016年) ・『古市古墳群とその周辺』(古市古墳群研究会/編 撰河泉文庫 1985年) ・『市民の手引 1977年版』(羽曳野市役所市長公室秘書広報課/編 羽曳野市役所市長公室秘書広報課 1977年) ・『わたしたちのはびきの 第6版』(羽曳野市小学校教育研究会社会科部/編 羽曳野市教育委員会 1992年) ・『近つ飛鳥 河内大路と史跡(鳥瞰図シリーズ)』(河内郷土文化研究会/編 井沢元晴/画 日本鳥かん図出版社 2006年) ・『日本遺産内話から飛鳥への古道 難波大道・竹内街道・長尾街道・横大路 椿本久美夫写真集』(椿本久美夫/著 東方出版 2019年) <p>の7冊をご紹介します。</p>
<p>お化け屋敷の作り方が載っている本が見たい。人のコスチュームではなく、仕掛けなどが作りたい(大人)。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・『つくってあそぼうよ! おばけとあそぼう』(ねもといさむ/著 おがわよしこ/絵 偕成社 1994年) <p>をご紹介します。</p>
<p>江戸時代後期の江戸の町の地図が載っている本が見たい。時代小説を読むときに参考にしたい(大人)。</p>	<p>ご質問の内容から、なるべく簡単なものに絞って検索し、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『大江戸古地図散歩 切絵図と現況地図をオールカラーで比較』(佐々悦久/編著 新人物往来社 2011年) <p>をご紹介します。</p>

<p>飛鳥川の石碑（歌碑）に刻まれている内容を知りたい（大人）。</p>	<p>飛鳥川は、羽曳野市、太子町を流れる一級河川です。日本遺産の竹内街道に並行して流れています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『歴史の散歩道 羽曳野市近辺の史跡と文化財』（羽曳野市教育委員会/編 羽曳野市教育委員会 1979年） ・『近つ飛鳥の「道舞台」・竹内 歴史街道計画整備プラン』（羽曳野市役所まちづくり推進課/編 羽曳野市役所まちづくり推進課 1996年） <p>には、写真と歌碑の歌がともに記載されていました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『羽曳野市の文化財と史跡』（羽曳野市教育委員会/編 羽曳野市教育委員会） <p>には、飛鳥川についてと、歌についての記載がありました。</p> <p>以上の3冊をご紹介します。</p>
<p>大乘橋の石碑に刻まれている内容を知りたい（大人）。</p>	<p>大乘橋の石碑は、古市にある金比羅大神宮に建っています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『羽曳野・藤井寺の歴史遺産を訪ねて 令和三年 茨木流ガイドブック』（茨木富美夫/著 井本真知子/画 2021年） <p>に、写真と記事がありました。石碑の裏面の文字まで詳しく記載されています。</p> <p>こちらをご紹介します。</p>
<p>4歳くらいの子どものひらがなの「れ」を覚えさせたい。「れ」のつくものが出てくるなど、「れ」を覚えるのにいい本がないか（大人）。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・『あれれれれ（幼児絵本シリーズ）』（柳生弦一郎/さく 福音館書店 1997年） ・『ひらがないろは 文字絵本 文字と色が学べる楽しい絵本！』（東京学芸大学文字絵本研究會/編 日本地域社会研究所 2016年） <p>の2冊をご紹介します。</p>
<p>達磨大師、龍の水墨画が載っている本が見たい（大人）。</p>	<p>達磨大師は、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『誰れでも描ける達磨画入門』（石田豪澄/著 秀作社出版 2001年） <p>をご紹介します。</p> <p>龍は、画集をご希望でしたが、龍だけの画集はなく、何点か載っているものとして</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『龍の絵入門 軸物から年賀状まで』（干場哲鳳/著 日貿出版社 2008年） <p>をご紹介します。</p>

羽曳野市にかつてあった、映画の撮影所の場所がどこだったか知りたい（大人）。

昭和 11 年（1936 年）に、極東映画株式会社古市白鳥園撮影所が作られました。翌年社名が変わり、極東キネマ株式会社古市白鳥園撮影所となりました。

- ・『大阪春秋 第 107 号 おおさかと映画』（大阪春秋社 2002 年）の中の記事で、「極東映画(株) 古市撮影所」（藤井一二三）の冒頭の地図の中に場所が示されています。
- ・『河内どんこう 54 河内の歴史風土記 10』（やお文化協会/編 1998 年）の中の記事で、「チャンバラ映画始末記」（藤井一二三）の文中に、「白鳥園住宅地の西端（当時の軽里村、現在の羽曳野市翠鳥園）に撮影所を建設」「撮影所敷地面積 約 1 万 5000 坪」の記載があります。
- ・『白鳥会創立 80 周年記念誌』（白鳥会創立 80 周年記念誌発行部会委員/著 白鳥会 2010 年）の中に「「極東映画」撮影所が現在の翠鳥園府営住宅地に誘致され」の記載があります。

上記の府営住宅は現在も存在していますので、

- ・『都市地図 大阪府 22 藤井寺・羽曳野・柏原市』（昭文社 2002 年）で場所を確認していただきました。
- 他に、

- ・『チャンバラ王国極東』（赤井祐男、円尾敏郎/編 ワイズ出版 1998 年）
- ・『極東チャンバラ黄金時代 日本映画スチール集 雲井竜之介・長橋美代所蔵版』（石割平、円尾敏郎/編 ワイズ出版 2001 年）

の 2 冊を参考資料としてご紹介しました。